

Nagisa Brass Solisten

なぎさブラスソリステン コンサート



©Hikaru.☆

令和2年

3/15



開場 13:30
開演 14:00

富岡市かぶら文化ホール

〔入場料〕 一般 1,000円 (友の会 800円)
高校生以下 500円 (当日各500円増)

全席自由

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※前売券完売の場合は、当日券を販売いたしません。

※本コンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により特別料金に設定しています。

PROGRAM

第1部

ジョン・ウィリアムズ：
オリンピック・ファンファーレとテーマ
竹島悟史：Another Sea
和田 薫：海によせる3つの断章
1 出航 2 潮騒 3 太平洋

第2部

團伊玖磨：祝典行進曲 (市内中学校吹奏楽部との共演)
今井光也：東京オリンピック・ファンファーレ
古関裕而：東京オリンピック・マーチ
ヴァンゲリス：炎のランナー
和田薫編曲：運動会メドレー

※プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。

チケット発売日 令和元年 12月14日(土)

※窓口販売は、9:00から。

※電話受付は、販売初日に限り13:00から。

プレイ
ガイド

- 富岡市(0274) 生涯学習センター 62-1531
- 下仁田町(0274) 下仁田町公民館 82-3535
- 南 牧 村(0274) 南牧村役場 87-2011
- 安 中 市(027) 石井書店 381-0363
- 山田書店 62-0175
- 木田書店 62-6688
- 富岡市各地区公民館
- 甘 楽 町(0274) 甘楽町文化会館 74-7000
- 松井田文化会館 393-4400

主 催 ● 富岡市、群馬県、公益財団法人三井住友海上文化財団

問い合わせ ● 富岡市かぶら文化ホール 群馬県富岡市上黒岩 1674-1
TEL 0274-60-1230

三井住友海上文化財団 ときめくひととき 第866回

このコンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により開催しています。



なぎさブラスゾリステン

Nagisa Brass Solisten



神代 修 トランペット
Osamu Kumashiro, Trumpet

1987年日本管打楽器コンクール第1位。東京文化会館推薦新人演奏会に出演。1988年日本音楽コンクール第2位(1位なし)。松下賞受賞。1990年東京フィルハーモニー交響楽団入団('96年まで副首席奏者)。東京藝術大学卒業。読売新人演奏会、ヤマハ新人演奏会に出演。1992年ブラハの春国際音楽コンクール特別賞受賞。ウィーン留学を経てソロ、室内楽でも幅広い活動を開始する。2004年文化庁在外研修特別派遣にて、再渡欧、時代楽器の奏法の修得及び資料等の収集を行う。現在、大阪教育大学教授、洗足学園音楽大学客員教授、大阪音楽大学大学院非常勤講師。日本音楽芸術学会理事、関西トランペット協会常任理事。ラ・トロンバの会、なぎさブラスゾリステン、T-Bros.、七吹神喇叭倶楽部(しちぶくじんらっばくらぶ)、Brass Unitでい〜ちゃんず主宰。



高橋 敦 トランペット
Osamu Takahashi, Trumpet

富山県生まれ。東京都交響楽団首席奏者。洗足学園魚津短期大学、洗足学園大学を卒業。トランペットを津堅直弘、関山幸弘、佛坂咲千生の各氏に師事。第65回日本音楽コンクール・トランペット部門第1位。第13回日本管打楽器コンクール・トランペット部門第1位。宮崎国際音楽祭、霧島国際音楽祭、セイジ・オザワ松本フェスティバル(サイトウ・キネン・フェスティバル松本)、防府音楽祭などへ定期的に参加。ミュンヘンARD国際音楽コンクールの審査員も務める。洗足学園音楽大学客員教授、東京音楽大学講師。



田中 敏雄 トランペット
Toshio Tanaka, Trumpet

1994年東京音楽大学卒業。トランペットを津堅直弘氏に師事。サンドポイント音楽祭(米国)に参加し、室内楽をH.フィリップ氏に、トランペットをW.マルサリス氏に師事する。在学中に関西フィルハーモニー管弦楽団に入団。同団を経て、現在、読売日本交響楽団トランペット奏者。TRUMPET ENSEMBLE「THE MOST」メンバー。上野学園大学非常勤講師。



服部 孝也 トランペット
Takaya Hattori, Trumpet

愛知県名古屋出身。1989年愛知県立芸術大学音楽学部に入學する。1993年同大学を卒業。桑原賞受賞。読売新人音楽賞を受賞。同年新日本フィルハーモニー交響楽団に入団する。1998年より首席奏者となる。1999年アフィニス文化財団の海外研修生としてニューヨーク・マネス音楽大学で学ぶ。新日本フィルとはソリストとしてもハイドンのトランペット協奏曲、ショスタコーヴィッチのピアノとトランペットのための協奏曲を共演する。トランペットを竹本義明、津堅直弘、クリス・ゲッカー、ヴィンセント・ベンザレラに師事。なぎさブラスゾリステンのメンバー。これまで25年間に渡って在籍した新日本フィルを退団し、今年度から昭和音楽大学准教授として後進の育成にあっている。



吉永 雅人 ホルン
Masato Yoshinaga, Horn

第2回日本管打楽器コンクールホルン部門第1位入賞。東京音楽大学卒業。ミュンヘン市立R.シュトラウス音楽院に留学。現在、ソリスト、室内楽奏者として活躍するほか、日本音楽コンクール、日本管打楽器コンクール等、国内主要コンクールの審査員を務める。新日本フィルハーモニー交響楽団ホルン奏者。東京音楽大学、桐朋学園大学及び桐朋学園芸術短期大学講師。



阿部 磨 ホルン
Maro Abe, Horn

国立音楽大学卒業。桐朋学園大学研究科修了。第17回日本管打楽器コンクール最高位入賞。第71回日本音楽コンクール第1位入賞。ソリストとして東京交響楽団、新日本フィルをはじめ、様々なオーケストラと協演、各地でリサイタルや室内楽のコンサートに出演。2000年よりサイトウ・キネン・フェスティバルのオーケストラメンバーとして、また東京オペラの森、水戸室内管弦楽団でも活躍。東京オペラシティリサイタルシリーズB→Cにも出演。桐朋学園大学嘱託演奏員を経て国立音楽大学、同付属高校の講師。



池上 亘 トロンボーン
Ko Ikegami, Trombone

東京藝術大学卒業。在学中の1989年、東京シティフィルハーモニック管弦楽団入団。第8回日本管打楽器コンクールトロンボーン部門第3位入賞、及び、第3回出光音楽賞受賞。東京藝術大学卒業後の1995年に、東京交響楽団に首席奏者として移籍。2000年、東京交響楽団退団後、2001年、NHK交響楽団に入団。これまでに、永濱幸雄、白石直之、両氏に師事。アンサンブルコンテンツボラリーαのメンバーとして、また独奏者として、現代の作曲家の作品の再演、新曲の初演を多数行う。洗足学園音楽大学客員教授。



倉田 寛 トロンボーン
Hiroshi Kurata, Trombone

東京藝術大学卒業。第11回日本管打楽器コンクール3位。第2回ナルボンヌ(仏)国際金管五重奏コンクール特別賞受賞。文化庁新進芸術家海外留学制度研修者として、シカゴに留学。サイトウ・キネン・オーケストラをはじめ、霧島、倉敷等の音楽祭に出演。神奈川フィルハーモニー管弦楽団首席奏者を経て、現在、愛知県立芸術大学教授。洗足学園音楽大学、金城学院大学非常勤講師。なぎさブラスゾリステン、Brass Unitでい〜ちゃんずメンバー。



篠崎 卓美 バストロンボーン
Takumi Shinozaki, Bass Trombone

福島県いわき市出身。東京コンセルヴァトアール尚美専門コース卒業。ネバダ州立大学ラスベガス校音楽学部に留学。松本照、石川浩、ジェフリー・レイノルズの各氏に師事。東京文化会館新進音楽家オーディション合格。第20回日本管打楽器コンクールトロンボーン部門にてバストロンボーン奏者として初の1位を受賞する。アジアフィル、サイトウ・キネン・オーケストラ、他多数のオーケストラに参加。これまでに大阪市音楽団、東京交響楽団とソリストとして協演のほか、東京、大阪でのリサイタルなど、ソロ活動も行っている。韓国で行われる済州国際ブラスコンペティションの審査員として度々招聘されている。シエナ・ウインド・オーケストラ、大阪市音楽団を経て現在、読売日本交響楽団バストロンボーン奏者。TrioSync.、なぎさブラスゾリステン各メンバー。



池田 幸広 チューバ
Yukihiro Ikeda, Tuba

1994年国立音楽大学入学。1995年第12回日本管打楽器コンクール第3位入賞。1998年同大学を「谷田部賞」を受賞し、首席で卒業。読売新人演奏会、ヤマハ新人演奏会などに出演。第15回日本管打楽器コンクールにて第1位。2000年にマルクノイキルヘン(独)国際コンクールチューバ部門にて4位及び審査員特別賞を受賞。現在、NHK交響楽団チューバ奏者。また、トウキョウ・ブラス・シンフォニー、ブラス・ヘキサゴン、N-crafts、ジャパン・チューバ・ソロイストの各メンバー。東京藝術大学、国立音楽大学、沖縄県立芸術大学、尚美ミュージックカレッジ・ディプロマコースの各非常勤講師。



竹島 悟史 パーカッション
Satoshi Takeshima, Percussion

東京藝術大学卒業。1996年第13回日本管打楽器コンクール打楽器部門第2位。スタイルやジャンルを超えた打楽器奏者としての活躍の他、ピアニスト、作編曲家としての活動も展開。それぞれの音楽活動に真摯な姿勢を示し、体温のある音の数々は、多くの人の心を潤し続けている。多方面からの信頼を受け、今後の活動に大きな注目を集めている新世代気鋭の音楽家である。NHK交響楽団打楽器奏者、東京藝術大学及び洗足学園音楽大学講師、Percussion Union「UNZARI」、室内オーケストラ「ARCUS」メンバー。2006年より、リサイタルシリーズ「Sound garden」を始動。2011年11月、東京オペラシティリサイタルシリーズB→C第136回公演に参加、好評を博す。